こくりゅう@home 2023

2023年4月1日~2024年3月31日(30期)

公正で持続可能な多文化共生社会をつくります



とよなか国際交流協会 2023年度年次報告書(概要版) こくりゅう@home 2023

も・く・じ

<もくじ・ごあいさつ>	2
<photo gallery=""></photo>	3
<外国人をとりまく現状とATOMSの取り組み>	4-7
<各事業からの報告>	
・学習支援・サンプレイス/子ども母語	8
・多文化保育「にこにこ」/韓国・朝鮮のことばとあそびのつどい	9
・若者支援事業/子どもの夢応援ネットワーク	10
・学習日本語「こんぱす」/国際教育	11
・多言語相談サービス事業	12-13
·Filipino Young at Heart's Club/防災事業	14
・平和と共存のための〜おまつり地球一周クラブ/留学生・ホストファミリー事業	15
・しょうないおやこ/おかまちおやこ	16
・せんりおやこ/日本語交流活動 千里にほんご	17
・日本語交流活動 庄内にほんご/つながれとよなかオンライン!	18
・日本語交流活動「もっともっとつかえるにほんご」/「とよなかにほんご・木ひる」	19
・日本語交流活動「とよなかにほんご・金あさ」/「にちようがちゃがちゃだん」	20
・多文化共生推進事業/ボランティア養成・研修	21
・情報サービス/施設管理受託事業/持続可能な開発のための教育の10年(ESDとよなか/	
メディアリテラシー・市民ゼミナール/講師派遣/開発教育教材作成プロジェクト・	
マイクロアグレッション啓発パンフレット作成	22
・市民活動協働事業	23
TOPICS	24-25
<財務報告>	26-27
<協力者ご芳名・広告協賛>	28
<役員紹介・スタッフ紹介・広告協賛>	29
<広告協賛>	30-32

とよなか国際交流協会の活動について

外国人が安心して集える居場所づくり&エンパワメントをすすめる事業や多文化共生社会を推進するひとづくりを中心に、さまざまな活動を地域や学校と連携しながら日常的に展開しています。

【活動理念】市民の主体的で広範な参加により、人権尊重を基調とした国際交流活動を地域からすすめ、

世界とつながる多文化共生社会をつくる

受 賞 歴	
2016. 10	大阪NPOセン ター CSOアワード CSO賞
2014. 01	大阪弁護士会 人権賞
2013. 05	憲法記念日 大阪府知事 公共関係功労 者賞
2013. 02	公益財団法人 パナリコック 教育財団 2012 年度 「子ごもたち の"ここ動"」 奨励賞

ご挨拶「2023年度を振り返って」

松本康之(理事長)/山野上隆史(常務理事兼事務局長)

新型コロナが感染症法上の二類から五類に変わり、センターにも熱気と活気が戻ってきました。この報告書のどのページを開いても感じてもらえると思いますが、にこやかだったり、真剣だったりしますが、本当にいい感じ、いい雰囲気なんです。

また、2023年度は当協会とセンターが設立30周年ということで盛りだくさんの1年でした。記念講演会やファッションショー、連続セミナーやシンポジウムなどなど、多文化共生に長く関わってきた人も、活動を始めたばかりの人も、ちょっとのぞいてみたい人も…それぞれの今の位置から一緒に一歩踏み出す…そんな取組ができたかなと思っています。

そんな区切りの年を終え、31年目もこれまで同様に、いや、さらにパワーアップし、地域の多文化共生を進めていきたいと思います。2023年度はありがとうございました&2024年度もよろしくお願いします。

公益財団法人とよなか国際交流協会 大阪府豊中市玉井町1-1-1-601 エトレ豊中6階

とよなか国際交流センター TEL:06-6843-4343 FAX 06-6843-4375 (水曜休館) E-mail: atoms@a.zaq.jp URL http://www.a-atoms.info

Photo Gallery 2023



写真右列上から:外国人のためのサッカー交流会@轟公園/マイクロ アグレッションについての職員研修を開催/30周年記念講演会「日本 に暮らす難民移住者たち」/30周年記念事業のパンフレット

外国人をとりまく現状 & ATOMSの取り組み

ATOMS 公式キャラクター



コモ & スース

外国人をとりまく現状

*2024年3月末のデータより

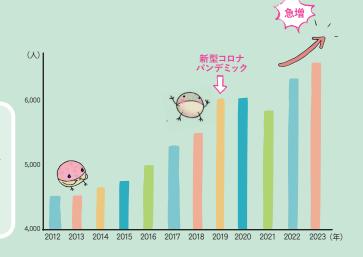
🔽 豊中市の外国人人口 🕖



7,216人

11, Point

新型コロナウィルス感染症対策として実施されてい た水際対策が緩和された 2022 年 4 月以降、豊中 市の外国人の数は急増しています。この 2 年間で 豊中市在住の外国人は1,300人ほど増加しました。





国籍数



97ヵ国·地域

	TH 10 %	(X)
1	中国	2,080
2	韓国・朝鮮	1,846
3	ベトナム	1,036
4	フィリピン	309
5	インドネシア	305
6	ネパール	277
7	米国	171
8	台湾	154
9	インド	94

上位 10 ヵ国・地域

11, Point

近年、インドネシア、ネパール、ミャンマー の人たちが増加しており、より多様な文 化的、宗教的背景を持つ人たちが暮らす ようになっています。

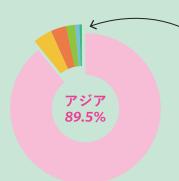


✓ 出身圏の割合



10 ミャンマー

約90%がアジア出身



89

- ヨーロッパ 4.4%
- 北米 3.2%
- 1.9% 南米
- 0.7% • アフリカ
- オセアニア 0.3%

市民の主体的で広範な参加により、人権尊重 を基調とした国際交流活動を地域からすすめ、 世界とつながる多文化共生社会をつくる。

事業の 柱

- 1. 多様な人々が尊重される地域づくり
- 2. 周縁化される外国人のための総合的なしくみづくり
- 3. 学校とつながってつくる豊かな未来

在留資格の割合 🕖

1,884 up!



11,

豊中市に暮らす外国人の半数以上が長く暮らす人たちで、その数 は増えてきています。昨年に比べて永住者が増加している他、技 術・人文知識・国際業務や特定技能など日本で職を持って長期 的に暮らそうという人たちやその家族も増えてきています。



長〈暮らす人たち 3,827人

今後、日本に長く暮らす可能性もあります

地域別外国人人口 🥒





子ども*が多い地域

① 北中部 176人

② 北西部 108 人

③ 中西部 106人

※外国籍の子どものみ。 両親のどちらかが日本国籍の場 合、こどもも日本国籍を取得でき るため、日本国籍の外国にルー ツをもつこどもは含まれません。

高齢者*の外国人が多い地域

① 南部 173人

② 北西部 133人

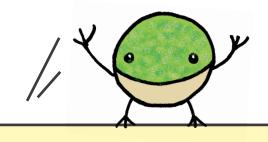
③ 中西部 120 人

11, Point

この 1 年で増加が目立ったのは、中東部、中西部、 北中部でした。中東部では技能実習生と特定技能、 中西部では特定技能と家族滞在、北中部では永住者 と家族滞在の人が増えています。



ATOMSの取り組み



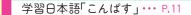
01

外国人のライフステージに沿った多様な支援

豊中市には乳幼児から高齢者まで、様々な世代の外国人が暮らしています









韓国・朝鮮のことばとあそびのつどい・・・ P.9

留学生・ホストフ

学習支援「サンプレイス」… P.8

こども母語 ··· P.8

若者支援事業 …

- 多文化子ども保育「にこにこ」… P.9 外国人ママのための場所「おやこ」… P.16
- 多言語での相談サービス(11言語) ··· P.12





乳幼児

こども

02

センターから飛び出して実施している事業



外国人人口は増えていますが、

- ① ATOMSの存在を知らない人も多い(外国人にも、日本人にも)
- ② 市北部にあるセンターまで来ることが難しい外国人も多い
- ③ 地域の人が外国人の状況や課題をよく知らない
- ④ 外国人が孤立している(ご近所とつながりがない)

などの課題があります。

そこで、ATOMSは各地域の公共施設にも赴き、事業を実施しています。

《田町》

おかまちおやこ

《庄内》 しょうないおやこ しょうない REK 庄内にほんご



《千里》 せんりおやこ 千里にほんご



《市全域》

つながれ とよなか オンライン!



とよなか国際交流協会で











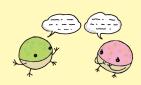
HP

FaceBook

LINE

Instagram













日本語交流活動 · · · P.17

ァミリー事業 ··· P.15

P.10



多言語での相談サービス



Filipino Young at Heart's Club ··· P.14 (フィリピン人の中高年支援事業)

わかもの

おとな

高齢者

地域で活動する市民ボランティア

子育で中の人や外国人も ボランティアとして活躍しています

ATOMSで活動するボランティア

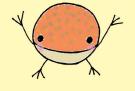
約350人!!

日本語ボランティア:約140人 ママさんボランティア:20人 大学生・高校生ボランティア: 25人

外国人ボランティア:45人

ホストファミリーボランティア:69家族他 賛助会員:個人会員88人、団体会員5団体

さまざまな団体と一緒に取り組む活動



学校との協働

- 多文化フェスティバル ··· P.11
- 講師派遣 … P.22
- 多言語による進路ガイダンス ··· P.11
- ニュースレター『こくりゅうだより』 表紙イラスト(池田高校、桜塚高校) ··· P.22
- 韓国・朝鮮のことばとあそびのつどい … P.9

書館との協働

- 外国人ママのための場所「おやこ」 [しょうない/おかまち/せんり] ··· P.16
 - →岡町、庄内、千里図書館

■ しょうないREK … P. 23 地域のさまざまな団体との

連携

- → 多文化共生に関するカフェの開催
- とよなか国際交流センター登録団体との連携 ··· P.23
 - → 国際交流フェスタ など
- 共同デスク=5団体*が共同運営している事業 ··· P.23
 - → 中間支援組織間の情報共有・連携

(2023年度現在)

※(社福)豊中市社会福祉協議会、(一財)とよなか男女共同参画 推進財団、(特活)とよなか市民環境会議アジェンダ21、(特活)とよ なかESDネットワーク、(公財)とよなか国際交流協会の5団体。

こ ど も サポート 事 業

学習支援・サンプレイス

外国にルーツを持つ子どもたちのための居場所づくり。大学生ボランティアが運営しています。 毎週日曜日 $13:00\sim15:00$ (第一日曜日は休み)

ボランティアより

2023年度を振り返って

外国にルーツをもつ小学 生から中高生までの子ども たちが安心して勉強や遊び など、様々な活動ができる 居場所作りをしています。 普段の活動では、子どもた ちのやりたいことを中心 に、ボードゲームやスライ ムづくりなど、晴れた日に は外遊びも行っています。 また今年度は、コロナ禍を 経て、こども母語と合同 で、緑地公園でのBBQや万 博記念公園への遠足を企画 し、センターを飛び出して 活動することができまし た。







写真右) 緑地公園でBBQ 写真左上) 人生ゲームに夢中 写真左中) CCスペースでの様子 写真左下) 遠足で万博公園へ



2024年度に向けて

24年度も引き続き、子どもたち一人ひとりの話に耳に傾け、安心していられる居場所として活動していきます。また、外国にルーツをもつ子ども同士が繋がり、楽しめるような仕掛けを学生ボランティアと協力して作っていきたいです。

こ ど も サポート 事 業

こども母語

外国にルーツをもつ子どものための母語教室。中国語、スペイン語、ポルトガル語、タイ語を開講しています。講師はそれぞれのルーツをもつ若者です。(ポルトガル語、タイ語は現在一時休講中) 第2、第4日曜日 $10:00\sim11:30$

2023年度を振り返って

普段の活動では、子どもたちにルーツのある国の言語を教えたり、歌を歌ったりカードゲームをしたりして、楽しくデームでいます。スペイン語クラスではボランティアが自作したスペイン語のすごろくゲームが人気です。2023年度は、クリスマスや春節の時期に、料理のイベンを開催し、自分のルーツのある言語や文化をもが自分のルーツのある言語や文化に前向き合かのルーツのある言語や文化に前向さいる姿をみて、講師やボランティとができました。



写真右)スペイン語のようす写真左)中国語のようすのようすのようすのが活動のようすのようす



2024年度に向けて

活動の中に子どもたちが楽しく集中して取り組めるようなクラフトなど、 母語を使いながら作ってみたいと思っています。今後も子どもたちが「ここ に来たい」と思えるように、安心できて楽しいと感じるような場作りを続け ていきたいです。

こ ど も サポート 事 業

多文化子ども保育「にこにこ」

外国にルーツをもつ乳幼児のための保育活動。保育ボランティアが運営しています。 毎週木曜日13:30~15:00 / 金曜日10:30~12:00

2023年度を振り返って

活動が元に戻り、毎週一緒に過ごす中で年齢も国も様々な子どもたちが成ましていく姿は目を見張るものがありまの子どもた。活動日によって、参加の子どもでかないもあり雰囲気もいろいろたっとでの貴重な一時期に関われたことでもは、ボランティアにとってとてもいることで安心して過ごすことができばいることが本当にうれしいです。



2024年度に向けて

多文化な背景をもつ子どもは豊中市内でも増えているので、参加対象者とつながり、活動を案内することにも力を入れたいです。新しい子どもやボランティアも増えて、さらに活動が盛り上がっていくといいなと思います。

こ*ど*も 国 際 事 業

韓国・朝鮮のことばとあそびのつどい

韓国・朝鮮にルーツをもつ子どもたちが集まり、ソンセンニム(民族講師)やチング(友だち)と自分たちの歴史や言葉、遊びなどの文化を学んでいます。毎月第3土曜日午前中に開催。

共催団体の豊中市在日外国人 教育推進協議会の先生方より



2024年度に向けて つどいの活動は子ど もたちにとって大事な 学びの場です。ソンニムと協力して、安 どもたちが心を開きよう にしていきたいです。

写真左上)多文化フェスティバルでソゴチュムを発 表しました。

写真上)みんぱくで韓国の家を見学しました。 写真左下)折り紙工作。かわいいチョゴリができま した。

2023年度を振り返って

今年度は5月から始めて 9回実施することができま した。ソンセンニム(民族 講師)を中心に言葉の学習 や楽器演奏、ユンノリなど の遊びの活動をしました。 今年度は「つながり」を大 切にしてきました。名前を 呼び合うゲームをすること で自然に友だちの名前を呼 べるようになりました。11 月には国立民族学博物館へ のフィールドワークにも行 きました。お弁当を食べた りゲームをしたりして、つ ながりを深めることができ ました。

こ ど も サポート 事 業

若者支援事業

外国にルーツをもつ若者のための居場所づくりをさまざまな角度から行っています。15歳以上の外国にルーツをもつ若者が中心となり、国際交流センターでの活動だけでなく、地域で色々な活動に取り組んできました。毎月第一土曜日13:30~16:00



2023年度を振り返って

月に1回、外国にルーツをもつ若者が 集まり、ご飯を作ったり、おしゃす。 りをしたりして過ごす居場所です。 次回の活動内容を参加者のやななこれでは出し合い、みんな。23年 度は、参加者のニーズに合わせてい、 参加者同士の繋がりを大事にするとができました。庄内コラボセン ターでのREK CAFEや国流フェスタ でのカフェ出店も行いました。



2024年度に向けて

24年度も引き続き、コーディネーター、参加者と一緒に考えながら、「若者のたまりば」を作っていきたいです。また、活動の幅を広げて、地域のお祭りやイベントでの出店も行いたいと思っています

写真上)浴衣を着てとよなか祭りに行きました 写真左下) お弁当を持ってお花見に行きました 写真右下) 国際交流フェスタに出展。チャイを30杯も販売しました

多文化こども エンパワメント 事 業

子どもの夢応援ネットワーク

外国にルーツを持つ子どもたちを支援する関西の個人・団体によるネットワーク活動

2023年度を振り返って

子どもの夢応援ネッ トワークでは、定期的 に会議を行って、情 報・意見交換を進めま した。そのほか、静岡 県議会(子どもの孤立 対策特別委員会)の視 察受入や文部科学省へ の働きかけ(奨学金に ついて、在留資格「家 族滞在 | を含むよう対 象拡大)や外国人に対 する教育を担当する部 署の文部科学省の担当 官を呼んでセミナーを 実施しました。



2024年度に向けて

定期的に集まって情報・意見交換を続けるほか、セミナーを開催したり、行政への働きかけ・提言なども積極的に進めていきたいと思います。また、在留資格がない高校生への奨学金の設立に向けて準備を進めていきます。

多文化こども エンパワメント 事 業

学習日本語「こんぱす」

日本語指導グループ「とよなかJSL」が運営主体となって、外国にルーツを持つ子どもの日本語教室を毎週火曜、金曜 $17:00\sim19:00$ に実施しています。

ボランティアより

2023年度を振り返って

来日すぐの初期指導だけでなく、言葉の問題で学習に不安を持つ、外国にルーツを持つ子どもたちに、それぞれに応じた日本語指導をしています。通級にまで至らなくても、保護者や子どもの不安に対し、学習相談という形でサポートもしています。昨年度は小学校低学年の子どもたちが加わり、学年が異なる子ども同士の交流が生まれ、にぎやかになりました。初級から指導してきた3名の中学三年生を、高校に送り出すこともできました。また、新しいボランティアも加わりました。



2024年度に向けて

ある程度は話せるが、学力を自分であげるレベルまでには達していないという子どもが増え、それぞれの子どもにきめ細かく対応する必要を感じています。新旧のボランティアで協力して取り組んでいきたいと思います。







写真) 教室の様子

学校とつながってつくる豊かな 未来事業

国際教育

「多文化フェスティバル」、帰国・渡日児童生徒学校生活サポート事業での「多言語による進路相談会」など、学校や教育委員会との連携により、外国にルーツを持つこどもたちをサポートしています。







多文化フェスティバルの様子。 写真左) DJ体験、講師はライアンさん(中央) 写真右上) 英語落語 写真右下) 中国の切り絵体験

2024年度に向けて

次年度も、外国につながりを持つ子どもたちが自分と同じような友だちや仲間たちに出会い、一緒に楽しい時間を過ごすことができる機会を大切にしていきたいと 思っています。

2023年度を振り返って

受付の対応を率先 して手伝ってくれた 子どもや、スタッえ として遊びを教えて くれた子どももおり、それぞれのの の仕方で楽しんで れていました。 お と な サポート 事 業

多言語相談サービス事業

外国人市民が地域で安心して生活できるよう、必要な情報の提供と相談サービス(電話、面接)を多言語で行う。相談体制:月/火/木/金/土曜日11時~16時/日本語、英語、フィリピノ語、タイ語、中国語、韓国・朝鮮語、インドネシア語、ベトナム語、ネパール語、ポルトガル語(スペィン語は事前予約制)

2023年度相談実績について

2023年度の相談件数は2,613件であった。 2018年度が1,001件、2019年度は952件であったが、2020年度に専門相談員と多言語スタッフが常駐する相談日を増設し、体制を強化した結果1,848件に増加した。その後、新型コロナウイルスを含めた「医療」の相談が増加し、2021年度に3,376件、2022年度は2,456件となった(以下、相談項目を取り上げる場合はく >で記載)。2022年度と比べて2023年度は相談件数が増加し、さらに相談者が抱える課題は複合化している様相がある

国籍別の相談件数では、ネパールが3割を越え、前年度に引き続いて一番多い。次いで、フィリピン、中国、外国にルーツを持つ日本国籍順となっている。

在留資格別の相談件数では、活動に基づく 在留資格である「家族滞在」が26%となっ た。身分又は地位による在留資格で相対的に 安定した在留資格である「永住者」「定住 者」「日本人の配偶者等」等からの相談の合 計24.6%を初めて上回った。「家族滞在」に ついて、さらに出身別に見るとネパールが 67%を占め、年代別に見ると10代が最も多 い。相談内容別に見ると<学校>に関する相 談が3割近くを占め、次いで在留資格ならび に<求職就職>に関する相談が多い。これら の傾向から相談者像の類型として、若年層が 進学などの自らのライフコース上の課題に対 応しながら、在留資格上の不安や、家族 (「技能」の在留資格で働く家族)の生計の 担い手としての課題にも直面していることが うかがえる。

在留資格別の相談件数について、活動に基づく在留資格では「家族滞在」の次に「技能」が多く、出身別に見るとこれもネパールが91.9%を占めている。相談内容別に見るとく生保・公的扶助>、居住費が低廉な<公営住宅>に関する相談が多い。なお、在留資を「技能」の人は生活保護を利用できないるで、経済的課題を抱えていることができるためやで、経済的課題を抱えていることができるためやって、家族を呼び寄せることができるためもずに、家族を呼び寄せることができるおり、

日本国籍の相談者(親が外国籍であるなど、外国にルーツをもつ相談者)は10代と20代で半数近くを占めており、相談内容別に見ると〈学校」〉と〈メンタルヘルス〉で半数近くを占める。







フィリピンママと子どものキャンプ。豊中市立青少年自然の家わっぱるに1泊して交流しました。



多言語スタッフの発案で、ネパールの女性のお祭り「ティージ」を祝いました。



大阪弁護士会と共催で、リコン・アラート(協議離婚問題研究会) (事務局は当会)の「外国人のための1日離婚相談ホットライン」を開催。2023年度で7年目となりました。



リコン・アラートのシンポジウム「共同親権をめぐる議論と協議離婚制度」を対面とオンラインで開催し、国際結婚家族の無断離婚防止の視点から法制審議会への申入れも行いました。



多言語スタッフが中心となり、韓国の秋夕交流会を実施。

[相談内容と件数] 🗸

" ri 000Xi. 10.	-118/4			
大種品	内容別件数↓ (前年度比)↓	全体に占め る割合 00 4	前年度∉ 件数€	小項目 <カッコ内は全件に占める割合(約)>4
夫婦関係2	225 (106.6%) ←	8.64	211₽	結婚 (0.5)、 離断 (2.7)、 親権・養育費 (0.7)、 Ⅳ (1.7)、 不和・不満 (1.4)、無期儲断 (1.0)、 夫婦その他 (0.6) ↩
手続き⇔	274 (124.0%)	10.5₽	221₽	在留資格・パスポート(7.4)、家舗呼び寄せ(1.3)、養子(0.1)、日本 国籍取得・帰化(0.9)、手続その他(0.8)。4
地域行政	399 (95.7%) ←	15.3₽	417€	健保・年金(3.1)、税金(1.0)、マイナンバー(0.1)、生保・公的扶助 (3.3)、公営住宅(4.2)、高齢辞証(0.2)、障害福祉(0.8)、運転免許 (0.3)、行政手続その他(2.1)、防災・災害(0)、その他(0.4)。
医療保健₽	234 (79.6%)	9.0⊄	294₽	メンタルヘルス(3.8)、医療(3.2)、母子保健(1.5)、その他 (0.5) ↵
	130 (120.4%)	5.0₽	108₽	友人(1.3)、地域(0.7)、職場(0.7)、家庭(1.8)、その他(0.5) ←
労働型	235 (112.4%)	9.04	209₽	
子どもや	538 (118.5%)↩	20.64	454₽	子育て(2.4)、保育所・幼稚園(1.7)、学校(12.2)、虐待(1.4)、引き こもり・不登校(0.5)、いじめ・暴力(0.6)、その他(1.8)
日常生活	550 (113.2%)∉	21.0₽	486₽	民間住居(家探し・退却眼壁か)(1.3)、金銀問題(情金・相続) (0.8)、日常生活(地域情報)(7.8)、通駅・縄駅(1.2)、生活困窮(民間 扶助)(1.3)、日本語学習(6.5)、交通事故/保険(0.2)、その他(1.3)。
そ の他₽	28 (50.0%)	1.0₽	56₽	人権侵害、犯罪(0.6)、その他(0.4) ←



「日本語支援グループ・むすびめ」と協会で実施している日本語検定サポートは、毎年日本語能力検定試験前に実施しています。実施回数のべ36回(写真:受験報告会の様子)。

※1つの框炎が複数のテーマにまたがることがあるため、内容別件数全体は框炎件数全体より大きくなる。

2024年度に向けて

- ・ケースでよく対応することになる労働、発達関係の勉強会をしたい
- ・月1回、定例で多言語スタッフ・相談員でのケース共有会議を開催する。
- ・コロナの時期に足が遠のいた人もいるので、集まりやすいイベントを企画して、センターを知ってもらいたい。
- ・アウトリーチの取り組み強化 (広報、防災、支援の視点から)
- ・多機関連携におけるケース会議の充実化(単なる情報共有にしない)と同時に当協会で実施する相談の意味の言語化と発信
- ・アドボカシーの強化(市レベルで行えることについての共有化や検討化)
- ・「おひとりさま」高齢者支援を参考にした、外国人単身者(高齢者)への支援の青写真作成(市と協働したい)
- ・協力機関の情報収集、マッピング、相互協力(例:医療機関、不動産、心理療法、塾や家庭教師、弁護士、訪問介護など)

【相談サービス事業における対応について】

(1) ケース・ワークと他機関とのネットワーク (連携)

相談者の状況や相談内容が、諸制度を利用して問題の解決をはかる必要がある場合、ケース・ワークを行う。

豊中市在住の相談者について、相談者が他機関に関わっている場合、あるいは問題対応に他機関との連携が必要な場合は、関係機関で情報を 共有したり協力するなど、より適切に対応できるようにする。

ケース・ワークが必要だが、相談者が遠方に住んでいたり、当協会が直接の関係機関として関与しえない場合などは、相談者が住む地域の援助機関と連携をとる。その地域で多言語の援助がない場合は、当協会スタッフが相談者に対し、彼/彼女の状況を説明したり、相談者の希望や考えを援助機関に伝えるなど、仲介的役割を担う。

他機関では多文化対応が不十分な場合があるため、相談者の状況についてスタッフが機関に説明し、適切な対応を依頼する。また相談者は、どのような支援が受けられるか十分理解できないことが多いため、スタッフが相談者の母語で説明し、相談者の安心や納得を促す。その地域で多言語対応が可能な場合でも、相談者がスタッフへの相談を望む場合は、相談者の不安を支え、相談者が適切な支援を受けられるよう支援する。

(2) 心理カウンセリング

相談者の悩みや問題について、相談者自身の内面に焦点を当てる必要がある場合は、心理カウンセリングを行う。相談者が自分の内面に目が向けられるよう、受容・共感・承認的応答を行い、自分の気持ちや考えに気づき、自分なりの決定や選択ができるよう支援する。

(3)情報提供等

日常生活における情報や、行政手続等に関する情報など、相談者が法・制度や地域情報等を知らなかったり、理解していない場合は、情報 提供する。

例)公営住宅の申込み、交通事故の対応、病院の情報、健康診断の結果について、確定申告、求職時の書類記入等

(4) 安心して集えるコミュニティづくり

センターでの他事業を利用する来館者に対し、同国・母語の仲間と出会え、安心できる環境を提供する。コミュニティ内で集う人が安心できるようなコミュニケーションに注意したり、ニーズに対応するなどを行った。必要であれば、随時個別相談として対応し、また逆に、相談に訪れた人に出会いの場へ促すなどを行う。

お と な サポート 事 業

Filipino Young at Heart's Club (FYAHC)

2016年度に(公財)大阪コミュニティ財団の助成を受けて実施した外国人高齢者の調査をふまえて、相談サービスで利用者が最も多いフィリピン人を対象として、40歳以上の中高年向けの居場所を2017年5月から「Filipino Young at Heart's Club」として2~3か月に1回程度開催しています。

2023年度を振り返って

冠婚葬祭セミナー(6月)、BBQ(7月)、多文化ファッションショーへの参加(11月)、防災ミナー(2月)を開催しました。多文化ファッションショーでは、各会はファッションショーでは、会場上げながらランウェイを重した。メンバーの一人かったできました。とができました。メンバーの孫と3世代で舞台に立つことができました。

2024年度に向けて

大きなイベントではなく、ご飯を食べておどっておしゃべりをする、みんなで集まってワイワイできるような、ちょっとした集まりができたらいいなと思っています。豊中まつりで披露した盆ダンスもまたぜひやりたいと思っています。



写真上)梅田の映える会場で楽しくBBQをやりました! 写真下左)ファッションショーのステージ発表の舞台裏 写真下右)それぞれ個性のある民族衣装でファッションショーに出場しました

お と な サポート 事 業

防災事業

災害の多い日本で外国人が安心して暮らせるように、大規模災害時の外国人支援につながる啓発活動を行い、災害時の支援体制を整備していく取り組みを各機関と連携しながら行っています。

2023年度を振り返って

2023年度は9月に外国人 のための防災セミナー(講 師:大阪大学・塚本俊也先 生)のほか、12月に神崎川 流域での防災訓練へのブー ス出展、3月には消防署での 消防セミナーなど、地域と つながった活動をすること ができました。また、災害 時に迅速な多言語情報発信 ができるよう定型文の作成 と配信準備をすすめ、8月の 台風や1月の地震発生時には 多言語災害情報を速やかに 配信することができまし た。







写真左)神崎川流域合同防災訓練では災害時多言語情報ツールの紹介等をしました。

写真右上)消防署では傷病者の運搬訓練も行いました。

写真右下) 防災セミナーの様子

2024年度に向けて

2024年も元旦から地震が日本各地で頻発しており、災害への備えがより喫緊の課題となっています。外国人を対象とした体験型のセミナーを開催する他、地域における防災訓練へ積極的に参加したり、とよなか男女共同参画推進財団や消防署等との連携を引き続き進めていきたいと考えています。2024年度は協会ホームページに災害専用ページも新設する予定です!

こ ど も国 際事 業

平和と共存のための~おまつり地球一周クラス

小・中学生のための国際理解プログラム。地域に住む外国人を講師に迎えて交流しながら、様々な 国、地域について学びます。

ボランティアより

2023年度を振り返って

今年度は、「ペルー」「中国」「ネパール」「フィリピン」「韓国」を テーマに実施しました。コロナ禍できなかった「みんなで料理を作って 食べる」という催しができるよう料理を もいう催しができるより、活動の幅が広がりました。料と り、、活動の幅が広がりました。料と 始め、体を動かすクイズや遊びな方り 始め、体を動かすクイズや遊びの方からも はなりました。子どもたちだけでなく、 はいう言葉を聞くことができました。

2024年度に向けて

講師の方と参加者がより活発に交流できるような工夫を考え、実施していきたいです。また、広報活動に力を入れるなど、より多くの方に活動を知ってもらうためにできることを考えたいと思います。





写真上右)ペルー編では講師と講師のお子さんたちとの音楽セッションがありました。 写真上左)中国編ではみんなで薬膳をブレンドした茶を作って飲みました 写真下)ハングル知ってるひと?はーい!

留 学 生 ホストファミ リ ー 事 業

留学生・ホストファミリ―事業

留学生とホストファミリーのホームビジット型の交流活動。半年から1年の期間交流しています。 運営は「ホストファミリー世話人会」が中心になって、様々なイベントや日本文化体験事業も開催しています。









2024年度に向けて

世間全体もデジタル化していく中、世話人会も同じくデジ人との世代へと引継ぎをしてています。そしています。そしています。があり、からないです。デジタル化にとのない、ホストファミリーとない、ホストファミリーとのではい、ホストファミリーとのではない、対面式の調整、ブレンジのでは、連絡、ニュースシーではでいるうと思っています

写真左) ホストファミリーの地元の秋祭りに参加 写真右下) 留学生たちと一緒に甲子園で野球観戦

写真中) 浴衣を着て夏祭りに行きました 写真右上) 世話人会メンバー

2023年度を振り返って

2023年の春はJASSOの留学生との対面、そして秋には大阪大学の留学生との対面が再開されました。いよいよコロナ禍前の活動に戻りつつあります。そして2月には約4年ぶりに新規ホストファミリーボランティア登録説明会を開催したところ定員30人を超える申し込みがあり、世話人としても嬉しい結果となりました。市民のみなさんの関心の高さに驚いています。

多文化子育て支援事業

にほんご 交流活動 事 業

外国人ママのための場所 おやこ [しょうない]

子育て中の外国人女性のための居場所づくりを市立図書館との共催で行っています。 毎週火曜日10:00~12:00(会場:庄内図書館)※2023年度まで「おやこでにほんご」として活動。24年度より名称変更。

ボランティアより

2023度を振り返って

新しいボランティア さんがたくさん入って くれて、一気に賑やか な雰囲気になりまし た。お料理のイベント を開催して外国人ママ さんの母国料理を作っ たり、コロナ後初の庄 内公民館主催のキッズ ランドにも参加して外 国語の絵本の読み聞か せ、バザーや足型アー トを出店しました。外 国人ママだけでなく、 地域の方にも活動を 知ってもらうきっかけ を作ることができまし た。





写真左)普段の活動の様子。泣いたり お菓子を食べたり自由に過ごしていま

写真右上)キッズランドでの出店の様

写真右下)ラスキアイスプッラという フィンランドのおやつを作りました

2024年度に向けて

去年度に引き続き安定した活動をして外国人ママが安心して来れるような場所を作っていきたいです!地域の皆さんにおやこの活動をもっと知ってもらえるように広報活動も頑張りたいです!

にほんご 交流活動 事 業

多文化子育て支援事業

外国人ママのための場所 おやこ [おかまち]

子育て中の外国人女性のための居場所づくりを市立図書館との共催で行っています。 毎週火曜日10:00~12:00 (会場:岡町図書館)※2023年度まで「おやこでにほんご」として活動。24年度より名称変更。



2023年度を振り返って

今年度は安定して参加して下さるママさんが増え、皆さんの意見も聞きながずがられる話動ができたと思います。ヤマゼセの方によるサンドイッチ教室や防されたのではるサンドイッチ教室や画されので要望から企画を撮られたので、にこやかにお子さんの写真を撮まれんで、真剣に心臓マッサージに取りてもれるママさんの姿が印象的でした。マさんの姿が印象的でした。なたちにとって一番の励みであり、お互いが高め合える場となっています。





2024年度に向けて

4月からお子さんが入園され、ママさんだけで参加して下さる方も増えました。おとな向けのクラフトやイベントをより工夫してみたり、その時のメンバーのニーズに合わせて、皆が元気をもらえる場にしていきたいです。

写真上)谷田公園 写真下左)防災セミナー 写真下中)ヤマザキサンドイッチ教室 写真下)ひな祭り製作



多文化子育て支援事業

にほんご 交流活動 事 業

外国人ママのための場所 おやこ [せんり]

子育て中の外国人女性のための居場所づくりを市立図書館との共催で行っています。 毎週火曜日10:00~12:00(会場:千里図書館)※2023年度まで「おやこでにほんご」として活動。24年度より名称変更。

2023年度を振り返って

日本の文化を知ってもらえるよう な活動を取り入れることで、参加者 とボランティアがお互いの文化を教 え合ったり、お料理会では、参しな の国のお料理を教えてもらうことが あります。ボランティアから参加者 へ一方的にならないように心ががまて います。また、日本語が難しいて加 者の方には翻訳アプリを駆使してコ ミュニケーションを取ることもあり ました。

2024年度に向けて

みなさんに、よりわかりやすく、 参加しやすくなるよう、今年度から 名称が変更となりました。ボラン ティアと参加者でアイデアを出し合 いながら、より魅惑的な企画を考え ていきたいと考えています。







ボランティアより

写真上左)お祭りの定番「フルーツ飴」作り 写真上右)万博公園でピクニック 写真下)折り紙で「雛人形」作り

にほんご 交流活動 事 業

千里にほんご

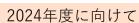
2017年度からスタートした日本語交流活動。地域連携課東部地域係との共催で、豊中市東部・千里地域での外国人の居場所、交流の場づくりを行っています。毎週木曜日10:00~11:30。(会場:千里公民館、千里図書館)





2023年度を振り返って

活動場所や時間に厳しい制限があり、活動後の学習者とコミュニケーションの時間が少なく、十分なサポートができませんでした。その中でも、様々な事情で参加できなくなった学習者からその後もつながりがあり嬉しいです。また、周りで日本語を学びたいと思っている方に「千里にほんご」をアピールしたいです。この活動を通してボランティアも異文化を知ることができ、日々刺激をもらっています。



学習者もボランティアも安心して楽しんで学べる交流の場にしたいです。対話で共に学ぶことを大切にしていきたいです。季節ごとのイベントも復活させたいです。そして、ボランティア各自のレベルアップも心掛けたいです。



写真左上) 学習者の発話に重きをおいて会話を進めています 写真左中) 思い思いの話題を楽しく話してくれます

写真左下) 学習者とボランティア双方の情報交換も盛んです

にほんご 交流活動 事 業

庁内にほんご

2020年度から開始。市南部の働く外国人向けに、庄内公民館(庄内コラボセンター)で実施しています。毎週日曜日 $13:00\sim15:00$

ボランティアより

2023年度を振り返って

2023年2月庄内コラボセンターへの移転に伴い「南部にほんご」からといるでは、学習者は平日働くといるであると、貴重な日曜の時間を使って日本語を学んでいティテが参加し、12月には初めての茶話によりであれている学習者の教室に分かれてで登れました。とのない学習者の家族も一緒ににずかに交流することができました。

2024年度に向けて

今後は機会があればコラボセンターに於ける地域のイベントに参加したり、庄内図書館とも連携して近隣に暮らす外国人が世代を超えて共に活動できることはないか等考えていきたいです。





写真上) 学習の様子

写真中) 茶話会の様子

写真下)茶話会では学習者の子どもたちも参加し盛

り上がりました

にほんご 交流活動 事 業

つながれとよなかオンライン!

2020年度から開始。豊中市とその周辺の外国人向けに、オンラインの教室を実施しています。 毎週木曜日 19:00~20:00



写真左)Zoomで集合。ここから各ブレイクアウト ルームに移動し、グループ学習をします。

写真右) ボランティアが学習者募集のポスターも作りました!



ボランティアより

2023年度を振り返って

2023年4月から文化庁委託事業を離れ、ボランティアがは上でがらている活動に運営している活動にではいるでは、オンラインで学習をでは、オンラインで学習をでは、ボランティのでは、では、では、では、では、では、では、では、ないでは、オンラインでものでは、オンラインででいますが、オンデ、できている。というをから参加できている。

2024年度に向けて

待機中の学習希望者もいるので、もっと受け入れられるよう、新しいボランティアが増えるとありがたいです。そして、 オンラインの特色を生かした教材や教え方を研究して、頼られるオンライン教室を目指していきます。

にほんご 交流活動 事 業

もっともっとつかえるにほんご

日本語交流活動。毎回テーマを設定しての教室形式で実施しています。学習者にはそれぞれボランティアがサポートにはいり、個別対応もしています。毎週月曜日 $10:00\sim12:00$

ポランティアより

2023年度を振り返って

私たちのグループの主目的である「たくさん日本語を話す」を意識して活動してきました。

毎回変わる講師役のボランティアがそれぞれ身近な内容のテーマを決めて、工夫を凝らしながら講座を進めています。 学習者とボランティアは、いつもワイワイと賑やかに会話を楽しんでいます。時には書道、カルタといった実践型の内容もありました。いつも笑顔と笑い声の絶えない楽しい教室です。フェスタにも参加しました。

2024年度に向けて

学習者とボランティアが、明るく楽しく会話をすることにより交流できること、そしてまた翌週も参加したいと思えるような「居場所」であることを目指しますす。







写真上)国際交流フェスタにて。学習者さんが書いた メッセージで「もっともっと」のPRをしてもらいました 写真下左)カルタを作って対戦しました

写真下右) 書道体験

写真左) 国際交流フェスタでの様子

に ほんご 交流活動 事 業

とよなかにほんご・木ひる

日本語交流活動。レベル別、目的別でのグループ活動です。同じ時間帯に「多文化子ども保育にこにこ」もあります。毎週木曜日13:30~15:00











写真上) グループ 1, グループ2 写真中) グループ 3, グループ4 写真下) グループ5

2024年度に向けて

学習者もボランティアも満足できる活動になるよう、日本語の素材と交流を工夫していきたい。また、学習者の増加に対応するため、新しいボランティアを増やしたい。

2023年度を振り返って

コロナ禍、工事期間中の空間的・時間的困難を 乗り越え、今年度は学習者が戻ったり増えたりで活 発に活動が行えた。縮小していた活動時間を、7月 から90分に戻し、以前の2部制を90分間通す形に変 えた。より交流を深めるため、ボランティア全員で のカフェタイム、学習者とボランティア全員での交 流会を実施した。学習者の意見を取り入れ、新ボラ ンティア2名も加わり、全員が気持ちを一つにして 活動できたと感じる一年だった。 にほんご 交流活動 事 業

とよなかにほんご・金あさ

日本語交流活動。同じ時間帯に「多文化こども保育にこにこ」もあります。 毎週金曜日 $10:30\sim12:00$



写真上) 学習の 様子

写真下)七夕星 に願いを「息子 が入学試験に合 格するように」 「先日買った宝 くじが当ります ように」

2024年度に向けて

金あさの特色である学習 者のニーズに応じた交流を 活かしながら今年度はお料 理や季節の行事なども復活 させ、お互いの学びと喜び を共有していきたいと思い ます。

2023年度を振り返って

2023年度からはオンラインでの学習がなくなり、対面のみの活動となりましたが、人数は学習者・ボランティアともに、ほぼコロナ禍以前に戻り賑やかな金あさとなりました。

マスク着用を継続しながら全員お互いの学びを楽しみました。



にほんご 交流活動 事 業

にちようがちゃがちゃだん

平日働く人たちも参加できる日本語交流活動。参加者のさまざまなニーズに対応しています。 毎週日曜日 $10:00\sim11:45$

ボランティアより

2023年度を振り返って

対面による学習ができるようになり、新 しい学習者の参加も増えてきました。学習 者もボランティアも参加しやすい形をとっ ているので、気軽に続けられる反面、いか も同じ人が対応できるとは限りませんが、いろいろな人と学習する楽しみもあります よ。会話を楽しみたい、日本語能力試験に チャレンジしたい、一から日本語を学びた い、など様々な希望に対応できるようにし ています。是非覗いてみてくださいね。

2024年度に向けて

2024年は、日本語学習が楽しくできると共に、交流が広がりそれぞれの居場所になるような『がちゃがちゃだん』にしていきます。いつからでも始められますから、ボランティア一同日曜日の午前中にお待ちしています。





写真上左) すてきな笑顔で自己紹介 写真上右) 新人ボランティアも大活躍! 写真中) 笑いの絶えない学習時間 写真下) 和やかなボランティアミーティング



多 文 化 共 生 推 進 事 業

多文化共生推進事業

地域に暮らすすべての人のために、参加しやすく、異文化理解を促進する様々な取り組みをおこなっていきます。

2023年度を振り返って

【世界をたべよう】

地域在住の外国人を講師に迎え「ベトナム編」「中国薬膳の美味しいお話編」と、2回実施しました。「ベトナム編」ではコロナ禍以降4年ぶりとなる調理を含む活動で、とても充実した内容になりました。中国薬膳のお話では緑丘にあるBasic珈琲にご協力いただき、地域に出かけて行っての活動となりました。

【世界のミカタ】

今年度は庄内コラボセンターで実施と30周年記念連続セミナーでの計2回開催。グループワークや講師の体験に基づいたロールプレイを体験することで「多様な価値観」や「多文化共生のまちづくり」等の様々なテーマについて意見交換をする場となりました。

【国流シネマ・とよなかシネコン】

外国人の人権課題を取り上げた映画を3回上映し、市民に関心を持ってもらえるよう広報にも力を入れました。どの映画も参加者の関心が高く、当協会の事業への関心も高まったのではないかと思います。

【多文化・多言語セミナー】

広く市民を対象として、気軽に参加できる国際理解や多文 化共生についての学びの場を開催した。主催・共催あわせて 7つのセミナーを開催。ネパール、パレスチナ、イスラーム などをテーマに取り上げ、のべ341人が参加しました。

2024年度に向けて

【世界をたべよう】

来年度も引き続き、参加者で一緒に料理をしたり、講師のお話を聞きながら食文化を通じた国際理解を進めていきたいと思っています。

【国流シネマ・とよなかシネコン】

映画で取り上げたテーマをさらに深堀りできるよう、セミナーや展示などの他事業との連携を図りたいと思います。

【多文化・多言語セミナー】

今後も引き続き、地域の皆さんと共に考えたいテーマに ついて企画していきます。



写真左) 役重善洋さん講演会「ガザで起こっていることはジェノサイドでは?」

写真中) 国流シネマ「マイスモールランド」

写真右上)「世界を食べよう」ベトナム編講師のランさん

写真右下) 「世界の『ミカタ』」ワークショップ

持続可能 な人づく り <u>事業</u>

ボランティア養成・研修

ボランティア養成講座やボランティア向け研修を開催し、多文化共生社会をつくる人づくりを行っています。

2023年度を振り返って

【ボランティア養成・研修】

今年度は「日本語ボランティア養成講座」「多文化子育で支援ボランティア養成講座」を対面で開催しました。外部講師の話を聴くだけではなく、グループワークを取り入れて参加者同士が意見交換をしたり横のつながりができるように工夫をしました。また、ボランティアが活動の中で感じる困りごと等をテーマにしたフォローアップ研修を3講座実施しました。子どもに関わる事業のボランティア、日本語ボランティア、外国人ボランティア等が参加し、多角的な視点で対話もできました。

ョコタ・ジェリーさん(大阪大学名誉教授)を講師に迎えて、ボランティア向けのハラスメント研修も実施しました。

【まるわかりセミナー】

まるわかりセミナーは、3年振りに対面で実施しました。日本に暮らす外国人の状況やその生活背景、協会事業について伝えました。参加者からも知るだけでなく、活動に参加できたら、何かできたらと思ってもらえました。



2024年度に向けて

【ボランティア養成・研修】

来年度も引き続き、有意義なボランティア活動ができるように、ボランティアの声を聴きながら、講座や研修を充実していきたいです。

【まるわかりセミナー】まるわかりセミナーでは、切り口、テーマを 少しずつ変えながら、多文化共生の現状と課題について学ぶ機会を定 期的に提供していきたいと思います。

施 設 管 理 受 託 事 業

情報サービス/施設管理受託事業

地域への情報発信、ならびにとよなか国際交流センターの貸室業務など公共空間の管理、組織運営を行っています。

2023年度を振り返って

【SNS発信・多言語広報】協会ホームページ、Facebook、LINEのほか、今年度は新たにInstagramでの情報発信を始めました。毎月の「とよなかしからのおしらせ」(豊中市報多言語版)やイベント情報、災害情報などを9言語で写真やイベントチラシと共に定期的に発信をしています。ぜひフォロー、いいねをお願いします!

【民族衣装・図書貸出】今年度は民族衣装・教材が28件、図書151件の貸出がありました。民族衣装では小学生が着用できるサイズの衣装を新たに購入した他、ご寄付もたくさんいただきました。庄内図書館で民族衣装の展示を行い、大変好評でした。また、年度末には図書コーナーを整理し、蔵書がよりわかりやすくなるよう工夫を施しました。

【こくりゅうだより】協会のイベント開催予定や告知を中心に掲載し、詳細は二次元バーコードからホームページを案内しました。毎月1400部を発行し、市内の小中学校、公共施設、賛助会員に届けました。また、近隣高校と連携を図り、表紙イラストを描いてもらいました。

【ギャラリー展示】来館者のニーズに合わせて、多言語 でのチラシや展示を行いました。



2024年度に向けて

【SNS発信・多言語広報】2024年度は災害時多言語情報専用ページを開設します。また、イベント告知だけでなくその報告、普段の活用の様子についても積極的に発信を行い、より多くの方に協会の活動を知ってもらえるように努めます。SNSの登録もよろしくお願いします!

【民族衣装・図書貸出】民族衣装や教材、図書をより活用して もらえるように貸出案内を積極的に行いたいと考えています。 また、庄内図書館と連携したテーマ型の図書コーナーの設置も 新たに検討しています。

【こくりゅうだより】報告・予告を中心に記事を作成していますが、豊中市の外国人に関連するトピックを定期的に掲載したいと思います。

【ギャラリー展示】従来の展示スペース以外の壁面や廊下を活用し、館内入口のオープンな雰囲気づくりを目指し、展示の企画をしていきます。

持続可能な地域づくり

- ・持続可能な開発のための教育の10年(ESDとよなか)
- ・メディアリテラシー市民ゼミナール・講師派遣
- 開発教育教材作成プロジェクト・マイクロアグレッション啓発パンフレット作成

【ESDとよなか】国連持続可能な開発のための教育の10年(2005年~2014年)の理念に基づき、次世代に渡す地域づくりのための多様なセクターが連携するための取り組み。【メディアリテラシー】メディア分析を通じて「外国人・日本人」の捉えられ方、考え方を見直す参加型の講座。【講師派遣】地域の学校・諸団体への講師派遣。【開発教育教材作成プロジェクト/マイクロアグレッション啓発パンフレット作成】2023年~2024年度にかけて協力者とともに実施中

2023年度を振り返って

【メディアリテラシー入門講座】ボランティア研修として「子どもとメディア」をテーマに開催。 現在の複雑なメディア環境やその影響を知り、子 どももおとなも、どのようにメディアと付き合う のかを考える機会となりました。

【講師派遣】2023年度は42件の依頼があり、計71人の講師を派遣しました(うち外国人講師43人)。例年に比べると、中学校からたくさん依頼をいただきました。

【開発教育教材作成プロジェクト/マイクロアグレッション啓発パンフレット作成】

ネパールの児童生徒の増加にともなって、学校 現場でも活用してもらえる開発教育教材を作成し ます。また、協会事業に係る人たちに向けて、悪 意のない差別である「マイクロアグレッション」 について知り、理解を深めるための啓発ツールの 作成を行っています。両方とも2023年からス タートし、2024年度内の完成をめざして実施し ています。



メディアリテラシー講座のようす

※ESDとよなか連絡会議:赤ちゃんからのESD,市民環境会議アジェンダ21、とよなか人権文化まちづくり協会、とよなか国際交流協会、男女共同参画推進財団、豊中市社会福祉協議会、教育委員会(社会教育課)、環境政策課、千里文化センター、人権政策課が構成メンバーのゆるやかなネットワーク

2024年度に向けて

【メディアリテラシー入門講座】次年度も、参加対象者の関心事やニーズを反映させた講座を企画したいと思います。

【講師派遣】多文化共生を進めるため、引き続き地域との繋がりを大切にしながら講師派遣を通じて多様な人との出会い、学びの場を創出していきます。

【開発教育教材作成プロジェクト/マイクロアグレッション啓発パンフレット作成】2024年度の完成後も、展開や活用について積極的に取り組みます。

市民活動 協 働 事 業

市民活動協働事業

様々な市民団体、中間支援組織と共に、多文化共生のまちづくりをすすめるための協働事業を実施するとともに、市民主体の国際交流活動を促進するための相談、および支援をおこなっています。

2023年度を振り返って

【とよなか国際交流フェスタ】

国際交流活動を行う登録グループが実 行委員会となり、『世界と出会おう!触 れ合おう!味わおう!』をテーマに開催 しました。今年度は当日ボランティアス タッフを募集し、登録グループのメン バー以外にも高校生~社会人まで13名の ボランティアスタッフの皆さんが事前準 備から当日運営までをサポートしてくれ ました。ステージでは登録グループによ るプレゼンテーションやダンスの発表、 世界の料理販売、子どもの遊びや文化体 験のワークショップなど、来場者370人 を超えるイベントとなりました。また、 午後のステージ全体企画では、民族衣装 ファッションショーと「みんなで踊ろ う!ダンス体験|を開催し、観客の皆さ んも一緒になって踊る姿が印象的でし

【しょうないREK】

2023年度から、しょうないREKは市民協働事業提案制度の提案団体の名称に変わり、引き続き庄内コラボセンターにおいて市と協働で、リサイクル本の販売、イベントの実施、カフェスペース(庄内コラボセンター1階)の運営を行なっています。特にカフェスペースでは、当協会の取組を市南部地域で広めたり、庄内コラボセンターに入っている機関との交流のほか、若者事業の若者等の参加の機会としても活用しました

【豊中の市民活動共同デスク】

年に3~4回、中間支援団体同士の情報交換の場として開催しました。

【多文化まなびあいネット】

多文化まなびあいネットでは防災を テーマに、先進地域の取組から学びました。この後、消防とも協働で外国人向け のセミナーを実施しました。









写真上・中) 国際交流フェスタの様子

写真下)庄内コラボセンター1Fのカフェスペースで ATOMS REK CAFEを開催しています

2024年度に向けて

【とよなか国際交流フェスタ】

来場者アンケートからは「初めて来ましたがまた来たいです」「おいしい料理が食べられて良かったです」「子どもも民族 衣装を着て楽しめました」「紹介している国々の文化がわかりやすかった」「いつかスタッフとして参加したいです」などの 声が寄せられました。次年度以降、さらに多くの人を巻き込んで、フェスタを盛り上げていきたいです。

【しょうないREK】

庄内コラボセンターでは、庄内にほんごなど当協会が中心となって開催している事業もあるため、活動日に合わせてカフェ を開催するなどして、南部地域に暮らす外国人とさらにつながりたいと考えています。

【豊中の市民活動共同デスク】

引き続き、気軽に情報や意見の交換ができるフラットな場として継続参加できればと考えています。

【多文化まなびあいネット】

2024年度も防災をテーマに、地域でのネットワークと学び合いを進めていきます。



設立30周年記念事業を開催しました!

10/9 コウケンテツさん講演会

料理研究家のコウケンテツさんを講師にお迎えし、とよなか国際交流協会ならびにとよなか国際交流センターの設立30周年記念講演を開催しました。当日は長内繁樹豊中市長のご挨拶から始まり、当協会の常務理事兼事務局長の山野上が協会とセンターの30年を簡単に振り返るお話をさせて頂きました。その後メインとなる『世界を食べよう!~食を通して人はつながる』と題した講演では、韓国出身のご両親や家庭での食生活など、家庭料理の研究家となった原点ともなるコウケンテツさんご自身のルーツのお話から始まり、テレビ番組でアジア、ヨーロッパの様々な国を訪れ、そこ



写真上)講師のコウケンテツさん 写真下)長内市長のご挨拶

で出会った人々や食文化のお話、今回の講演のために特別にご用意いただいたレシピの紹介など、盛りだくさんの内容でお話いただきました。食や文化を知るだけでなく、異なる文化の受け入れ方、多様な人とともに生きるために大切なこと、自分自身を大切にすることなど、多文化共生社会を築くために大切なエッセンスが全編を通してちりばめられていました。



11/25 民族衣装ファッションショー&コンテスト

ファッションショー&コンテストを開催し、134名がすてっぷホールに集いました。本イベントは、当協会につながる外国人利用者とスタッフが外国の文化を地域に伝え、理解を深めてもらうことを目的に、当協会の多言語スタッフが中心になって企画したものです。ファッションショーはコンテスト形式で、当協会事業利用者など、30組・42名が参加しました。ご自身の婚礼衣装を着た方、母親の思い出の一着を着た方など、それぞれが自慢の民族衣装を身にまとい、音楽にあわせてランウェイを歩く様子に、観客席からは歓声が沸き起こっていました。その後、多文化ステージではダンスや音楽演奏などが披露され、見て楽しい、参加して楽しい、賑やかな1日でした。

(写真上) 入賞した3組。1位は写真中央のインドネシアの婚礼衣装でした。 (写真下) 桜塚高校ダンス部によるK-popダンス



1/21、2/18、3/3 30周年記念連続セミナー

日本における外国人の状況を多角的に学び理解するための3回 連続セミナーと記念シンポジウムを開催しました。

第1回目は、1月21日に一橋大学名誉教授の田中宏さんに『多文化共生社会を問う~外国人の歴史的状況から~』のテーマでご講演いただきました。「日本人の歴史認識の問題」、「外国人を取り巻く制度的差別」、「外国人の地方参政権」等、外国人の人権にとっての歴史的分岐点について学びました。

第2回目は、2月18日『日本で暮らす難民移住者たち』と題し



第1回目の様子

て、カトリック大阪高松大司教区シナピス副センター長であるビスカルド 篤子さんにご講演いただきました。外国人が法制度の外に置かれてしまっ た様々なケースについてご説明いただき、人々が難民となる社会背景や、 日本の難民認定率が5.3% (2022年) という非常に低い中でも、「日本で生 きていかざるをえない」外国人の生活についてお話いただきました。

3月3日(日)は第3回として 『世界のミカタ~市民として出会い、知り合う~』」を開催しました。「世界の『ミカタ』」は地域に暮らす外国人市民が講師となり、擬似体験や対話を重視した国際理解プログラムです。 学校や職場など何気ない日常生活の中で 「外国にルーツのある人が実際に



第2回目の様子

体験してモヤモヤした内容」のロールプレイを行い、無自覚な差別行為などについて学びました。

3/23 シンポジウム「多文化を大事にする地域社会をどうデザインしていくか考える」

「協会・センター設立30周年記念シンポジウム 『多文化を大事にする地域社会をどうデザインしていくか考える』」を開催しました。パネリストの金迅野さん(立教大学大学院特任准教授/元かながわ国際交流財団職員)、榎井縁さん(大阪大学大学院特任教授)、山野上隆史(当協会常務理事兼事務局長)がパネリストとして登壇、「『多様性』を大切にする地域に必要なものとは」をテーマにお話しいただきました。



登壇者の方々

30周年記念連続セミナー・シンポジウムには、多数の方にご参加いただきました。今後も多角的に学び考える講座を企画してまいります。

TOPICS2

10/14 サッカー交流会を開催しました

マリンフード豊中マルチグラウンドにて外国にルーツを持つ子ども・若者向けのサッカー交流会を開催しました。この企画は、地域で孤立しがちだったり、屋外の企画なら行ってみようと思う子ども・若者が地域の仲間や支援者と出会い、交流できる場を目的とし、相談サービス事業の一環として実施しました。

当日はゲストに元サッカー日本代表の本田泰人さん、岡野雅行さん をお迎えして、白熱した交流試合を行いました。サッカー経験者も未 経験者も楽しく体を動かしました。

当日スタッフとして参加したシブ・クマールさんは「自分も楽しめたし、参加した人たちが楽しんでいる様子を見れてすごく嬉しかった。来日後、今日が一番楽しくサッカーができたと言っていた子もいた。これからも定期的にスポーツを通じて交流できる場をつくりたい。」と語ってくれました。(シブさんを中心に、2024年度もサッカー交流会は継続しています。)

スポーツ交流は初めての試みでしたが、このような企画なら参加できるという人もいるため、センターを飛び出す企画も積極的に行っていきたいと思っています。





写真上)全員集合! 写真下)右から2人目がシブさん

財務報告

1

正味財産増減計算書内訳表

2023年4月1日から2024年3月31日

勘定科目 一般正味財産増減の部 1. 経常増減の部 (1) 経常収益 (1) 基本財産運用在 基本財産運用在 基本財産運用益計 (2特定資産運用益計 (2特定資産運用益計 (3受取会費 受取会費 対助会員受取会費 受取会費計 (4事業収益 事業収益 事業収益 事業収益	公益目的事業会計 0 0 64,040 64,040 344,000 344,000	収益事業等会計 0 0 0 0 0	3,873,756 3,873,756 0 0	会 計 3,873,756 3,873,756 64,040 64,040
1. 経常増減の部 (1) 経常収益 (1) 経常収益 (1) 基本財産運用益 基本財産運用益計 (2) 特定資産運用益計 (2) 特定資産運用益計 (3) 受取会費 質助会員受取会費 質助会員受取会費 受取会費 受取会費計 (4) 事業収益 事業収益 事業収益	64,040 64,040 344,000 344,000	0 0 0	3,873,756 0 0	3,873,756 64,040
(1) 经常収益 ①基本財產運用益 基本財產運用益計 ②特定資產運用益計 ②特定資產運用益 特定資產運用益 特定資產運用益 特定資產運用益 等定資產運用益 等定資產運用益 等定與金費 資助会員受取会費 受助会員受取会費 受助会員受取会費 「更加会員受取会費 「更加会員受助会員 ④事業収益 事業収益 事業収益	64,040 64,040 344,000 344,000	0 0 0	3,873,756 0 0	3,873,756 64,040
①基本財産運用益 基本財産運用益計 ②特定資産運用益計 ②特定資産受取利息 特定資産運用益計 ③受取会費 預助会員受取会費 受取会費 受取会費計 ④事業収益 事業収益 事業収益	64,040 64,040 344,000 344,000	0 0 0	3,873,756 0 0	3,873,756 64,040
基本財産型和息 基本財産運用益計 2特定資産運用益 特定資産運用息 特定資産運用品計 3受取会費 質助会員受取会費 受取会費計 ④事業収益 事業収益 事業収益	64,040 64,040 344,000 344,000	0 0 0	3,873,756 0 0	3,873,756 64,040
基本財産運用益計 ②特定資産運用益計 特定資産受用組 特定資産受用組制 物定資産運用益計 ③受取会費 費助会員受取会費 受取会費 受取会費計 ④事業収益 事業収益 事業収益 事業収益	64,040 64,040 344,000 344,000	0 0 0	3,873,756 0 0	3,873,756 64,040
②特定資產運用益 特定資產運用益計 等定資產運用益計 ③受取会費 預助会員受取会費 受取会費計 ④事業収益 事業収益 事業収益	64,040 64,040 344,000 344,000	0 0	0	64,040
②特定資產運用益 特定資產運用益計 等定資產運用益計 ③受取会費 預助会員受取会費 受取会費計 ④事業収益 事業収益 事業収益	64,040 344,000 344,000	0	0	64,040
特定資產受取利息 特定資產運用益計 ③受取会費 預助会員及取会費 受取会費計 ④事業収益 事業収益 事業収益	64,040 344,000 344,000	0	0	
特定資產運用益計 ③受取会費 赞助会員受取会費 受取会費計 ④事業収益 事業収益 事業収益	64,040 344,000 344,000	0	0	
③受取会費 獎助会員受取会費 受取会費計 ④事業収益 事業収益 事業収益	344,000 344,000	0		04,040
赞助会员受取会费 受取会费計 ④事業収益 自主事業収益 事業収益	344,000		0	
受取会费計 ④事業収益 自主事業収益 事業収益	344,000			344,000
④事業収益 自主事業収益 事業収益		U	0	344,000
自主事業収益 事業収益	1,647,717		U	344,000
事業収益	1,647,717	_	_	
		0	0	1,647,717
事業収益計	825,568	0	0	825,568
	2,473,285	0	0	2,473,285
⑤受託事業収益				
豊中市指定管理受託料収益	82,119,856	1,335,282	0	83,455,138
受託事業収益計	82,119,856	1,335,282	0	83,455,138
⑥受取補助金等				
助成金	0	0	0	C
受取補助金計	0	0	0	C
⑦受取寄付金			-	
受取寄付金	52.893	0	508.560	561.453
受取寄付金計	52,893	0	508,560	561,453
・ 文 教 新り 並 a l 8 雑 収 益	32,093	0	300,300	301,433
	4000	0		4.000
雑収益	4,060		0	4,060
雑収益計	4,060	0	0	4,060
経常収益計	85,058,134	1,335,282	4,382,316	90,775,732
(2)経常費用				
①事業費				
給料手当	40,034,830	105,869	0	40,140,699
臨時雇用賃金	1,684,961	22,193	0	1,707,154
福利厚生費	7,360,669	96,949	0	7,457,618
旅費交通費	2,924,047	0	0	2,924,047
通信運搬費	725,127	0	0	725,127
図書配布費	1,714	0	0	1,714
消耗品費	1,581,469	7.580	0	1,589,049
修繕費	1,175,427	19,113	0	1,194,540
印刷製本費	105,785	0	o	105,785
材料費	167,844	0	o	167,844
水道光熱費	3.942.447	65,434	ő	4.007.881
賃借料	895,567	05,434	0	895,567
保険料	352,070	0	0	352,070
		0		
報償費	7,705,352		0	7,705,352
租税公課	5,203,385	81,815	0	5,285,200
支払負担金	21,375	0	0	21,375
支払寄付金	4,628	0	0	4,628
委託費	9,781,308	149,472	0	9,930,780
使用料	705,466	0	0	705,466
支払手数料	292,700	79	0	292,779
食料費	41,885	0	0	41,885
涉外費	15,805	0	0	15,805
研修費	66,250	0	0	66,250
広告宣伝費	699,781	0	0	699,781
雑費	76.320	0	ŏ	76,320
雜損失	65,391	0	ő	65,391
事業費計	85,631,603	548,504	0	86,180,107

勘定科目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
(2)管理者				
給料手当	o	0	560,005	560.00
福利厚生費	o	0	76,984	76,98
旅費交通費	ا	0	63.400	63.40
通信運搬費	اة	ō	9.751	9.75
消耗品費	ő	ő	34.829	34.82
修繕昔	٥	o	655.200	655.20
水道光熱費	ő	ō	81,794	81.79
信借料	ő	0	16.685	16.68
保険料	ŏ	0	106.790	106.79
報償費	ő	0	1,576,165	1,576,16
和税公課	ŏ	0	1.800	1.80
使用料	Ö	0	3.357	3.35
委託費	ő	0	492,991	492.9
研修費	ő	0	19.800	19.80
海外 費	Ö	0	5,940	5,9
≫外負 支払手数料	0	0	5,940	5,94
文 仏 于 敦 科 管理者計	0	0	3.705.491	3.705.4
経常費用計	85.631.603	548.504	3,705,491	89,885,5
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 573,469	786,778	676,825	890.1
計画供益等調整則 = 例程书項級額 特定資産評価損益等	△ 323.167	700,770	070,823	∆ 323.1
行足具度計画模量等 当期経常增減額	△ 896,636	786,778	676,825	566.9
当州胜希唱與領	△ 890,030	/80,//8	0/0,823	500,9
0. 47 45 41 40 75 00 55				
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用		0		
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	381,621	△ 381,621	0	
税引前当期一般正味財産増減額	△ 515,015	405,157	676,825	566,9
法人税、住民税及び事業税	0	166,500	0	166,5
当期一般正味財産増減額	△ 515,015	238,657	676,825	400,4
一般正味財産期首残高				24,281,7
一般正味財産期末残高				24,682,2
I指定正味財産増減の部				
①基本財産運用益				
基本財産受取利息(指定)	0	0	3,873,756	3,873,7
基本財産運用益計	0	0	3,873,756	3,873,7
②特定資産運用益				
特定資産受取利息(指定)	64,040	0	0	64,04
特定資産運用益計	64,040	0	0	64,04
③受取寄付金				
受取寄付金(指定・多文化子どもエンパワメント事業)	0	0	0	
受取寄付金計	0	0	0	
③一般正味財産への振替額				
基本財產運用益振替額(指定)	0	0	△ 3,873,756	△ 3,873,7
特定資産運用益振替額(指定)	△ 64,040	0	0	△ 64,0
一般正味財産への振替額計	△ 64,040	0	△ 3,873,756	△ 3,937,7
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高				202,000,00
指定正味財産期末残高				202,000,00
Ⅲ正味財産期末残高				226.682.25

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記 継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

2. 重要な会計方針



貸借対照表

2024年3月31日現在

			(単位:円)
勘定科目	当年度	前年度	増 減
I資産の部			
1. 流動資産			
(1)現金預金			
小口現金	65,035	44,527	20,508
貸室用現金	25,720	5,720	20,000
普通預金	20,660,755	18,737,893	1,922,862
郵便振替貯金	20,000,133	10,101,033	1,322,002
財政調整定期預金	v	2 000 000	0
	2,000,000	2,000,000	1.000.070
現金預金合計	22,751,510	20,788,140	1,963,370
(2)棚卸資産			
販売用図書	238,993	263,858	△ 24,865
棚卸資産合計	238,993	263,858	△ 24,865
(3)その他流動資産			
未収金	132,517	2,140,628	$\triangle 2,008,111$
前払金	54,000	54,000	0
立替金	0	0	0
その他流動資産合計	186,517	2,194,628	△ 2,008,111
流動資産合計	23,177,020	23,246,626	△ 69,606
2. 固定資産	20,111,020	20,210,020	
(1)基本財産			
基本財産預金	505.004	CEO ECO	A 70 750
	585,804	659,560	△ 73,756
投資有価証券	199,414,196	199,340,440	73,756
基本財産合計	200,000,000	200,000,000	0
(2)特定資産			
事業継続積立資産	2,000,000	2,000,000	0
財政調整積立資産	9,530,585	9,853,752	△ 323,167
多文化子どもエンパワメント事業積立資産	2,000,000	2,000,000	0
特定資産合計	13,530,585	13,853,752	△ 323,167
固定資産合計	213,530,585	213,853,752	△ 323,167
資産合計	236,707,605	237,100,378	△ 392,773
Ⅱ負債の部			
1. 流動負債			
未払金	6,366,415	6,766,126	△ 399,711
未払消費税等	879,500	1,083,600	△ 204,100
未払法人税等	166,500	186,400	△ 19,900
前受金	3,000	18,000	△ 15,000
預り金	533,731	723,410	△ 189,679
市預り金(貸室)	34,640	720	33,920
修繕預り金	105,460	5,630	99,830
賞与引当金	1,936,100	2,034,700	△ 98,600
流動負債合計	10,025,346	10,818,586	△ 793,240
負債合計	10,025,346	10,818,586	△ 793,240
Ⅲ正味財産の部			
1. 指定正味財産			
受取基本財産預金	585,804	659,560	△ 73,756
受贈投資有価証券	199,414,196	199,340,440	73,756
受取寄付金	2,000,000	2,000,000	0
指定正味財産合計	202,000,000	202,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(200,000,000)	(200,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(2,000,000)	(2,000,000)	(0)
	(2,000,000)	(2,000,000)	(0)
2. 一般正味財産	0.4.000.0==	04 001 500	100 :==
一般指定正味財産合計	24,682,259	24,281,792	400,467
(うち特定資産への充当額)	(11,530,585)	(11,853,752)	(△323,167)
正味財産合計	226,682,259	226,281,792	400,467
負債及び正味財産合計	236,707,605	237,100,378	△ 392,773

2024(令和 6)年 5 月 11 日

監査報告書

公益財団法人とよなか国際交流協会 理事長 松本 康之 殿

公益財団法人とよなか国際交流協会

監事種田 ゆみこち

公益財団法人とよなか国際交流協会 吳 幸哲 歸記

公益財団法人とよなか国際交流協会

監事山上真理學

私たち監事は、令和5 (2023) 年4月1日から令和6 (2024) 年3月31日までの事業 年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報 告いたします。

1 監査の方法及びその内容

監証の力法及びでいか等 各職事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に 努めるとともに、理事会をの他重度な金織に出席し、理事及び使用人等からその職務の 終行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決該書類等を閲覧し、 業務及び財産の状況を確定いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事

業報告について検討いたしました。 さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類 (貸借対照表及び正味財産増減計算書)及びその附属明細書並びに財産目録について検 討いたしました。

2 監査意見

- (1) 事業報告等の監査結果 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めま
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事
- (2) 計算書類及び附属明細書並びに財産目録の監査結果 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべ ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

【ご報告】「多文化子どもエンパワメント事業 |

多文化子どもエンパワメント事業の一事業である、外国にルーツ を持つ子どものための日本語支援「学習支援こんぱす」ではボラン ティアが小・中学生向けの日本語指導を行っています。また、教育 相談を実施し、日本語について気になる子どもの保護者、教員や子 ども等から相談を受け入れ、必要に応じて「こんぱす」の通級につ なげたり、学校や自宅での支援についてのアドバイスを行ったりし ました。定例活動は89回開催、子どもの参加のべ1127人。今後も当 事者のニーズに沿った活動を続けていきます。ご支援いただいた皆 様に心から感謝いたします。

2023年度募金 438,702円

その他寄付 122,751円

他、書き損じはがき、民族衣装、 文具、食料品等の ご寄付もいただきました。 ご協力ありがとうございました

いただいた募金および物品は、「多文化こ どもエンパワメント事業」等支援事業および 法人運営に役立てさせていただきます。

皆様の温かいご支援に心より感謝申し上げ ます。引続きどうぞよろしくお願いいたしま

協力者ご芳名

(2023年度分の賛助会費・2023年度内に募金・寄付金およびリサイクル寄付にご協力いた だいた方々、敬称略、五十音順、過去に匿名希望だった方は今年も匿名にしています)

青柳 赤尾 勝己 有賀 千洋 有田 進 石墨 方子 石原 毅 伊藤 真生 浩一郎 上田 典雅 上間 紫織 内海 弘子 榎井 縁 榎原 智子 老田 眞理子 ゆみこ 種田 岡田 歩美 泰伸 奥井 オザキ トモミ 小野 仁彦 梶浦 カナムラ ヒトシ 金築 清 孝子 川島 木内 淑子 貴志 千恵子 岸 直子 岸田 すみ子 菊子 郡山 智代 澄江 礼子 榊原 坂原 健史 英樹 佐藤 Sicong Chen 宋 悟 大源 文造 智志 恵子 滝村 武田 丈

広告協賛

竹本 丁野 敬子 照井 篤子 徳弘 保 博子 徳弘 富岡 美知子 友國 和子 中島 中田 峯代. 永原 武敏 野村 亜紀 長谷川 洋司 伴野 多鶴子 久木 治男 徳子 細見 松本 丸山 竹司 本原 光弘 博次 陽子 森川 安岡 健一 直子 薮田 裕佳子 山田 山野上 隆史 山本 房代 山本 山本 惠信 Yu Jingu 恵美 吉内 吉岡 || || || || || || 潤子 吉田 吉田 照文 米津 加代子 和田 由起子 Wan Anmeng

匿名:個人41人 団体1 <団体>

RS English

日本聖公会 石橋聖トマス教会 公益財団法人AFS日本協会大阪北支部 NPO法人 国際交流団体 未来 田中バレエ・アート株式会社 NPO法人 国際交流の会とよなか

豊中ブリッジ同好会

SARTAJ

DIP RASNA







当協会ウェブサイトからクレジットカードで 会費や寄付金をお支払いできます!

お手続きは右のマークから→→→



賛助会員として協会を応援してください!

協会の理念に賛同して、会員として協会の外国人のための支援事業を支えて下さる方を募集しています。会員になると、「こくりゅうだより」などの情報を毎月郵送でお届けします。

<u>お支払い(お申込み)はクレジットカード</u>(当会ウェブサイトから)、<u>郵</u> 便振替、当会受付で現金支払いが可能です。

当会への会費(寄付金)は税額控除の対象となります!

郵便振替の場合、以下の郵便振替口座あてに年会費をご送金ください(通信欄に「賛助会員年会費」と明記して下さい)。

●加入者名:公益財団法人とよなか国際交流協会

●口座番号:00990-3-305828

●年会費: 個人3,000円、団体10,000円、法人10,000円

(会員期間:4月~翌3月末)

※ご寄付も随時受け付けています! (税額控除の対象となります)

※他、未使用テレカや書き損じはがき、中古ゲームソフトなども集めています。





miraigaso.com

ホームページ制作・名刺・チラシ他、 各種グラフィック制作承ります。

cozy@miraigaso.com

28

(公財)とよなか国際交流協会 役員

(2024年6月18日現在、順不同、敬称略)

【理事】

理事長:松本 康之(弁護士:長野総合法律事務所) 常務理事:山野上隆史(とよなか国際交流協会事務局長)

榎井 縁 (藍野大学医療保健学部教授)

大島 昭子 (ボランティアグループ音・音オカリーナ代表)

浦 耕太郎(豊中市立小学校教諭)

服部 圭子(近畿大学生物理工学部教授)

徳弘 博子(豊中市民)

田中 逸郎(NPO法人NPO政策研究所理事)

ヨコタ ジェリー (大阪大学名誉教授)

片山 フィオナ (豊中市民)

【監事】

種田 ゆみこ (種田ゆみこ公認会計士税理士事務所) 呉幸哲 (呉税理士事務所)

山上 真理(公認会計士 山上事務所)

野崎 志帆(甲南女子大学文学部多文化コミュニケーション学科教授) 窪 誠(大阪産業大学経済学部教授)

園崎 寿子 (エクパット・ジャパン・関西共同代表)

宋 悟(NPO法人IKUNO・多文化ふらっと理事・事務局長)

大家 幸子(豊中市立中学校教諭)

伴野 多鶴子 (豊中市民)

上村 有里(NPO法人とよなかESDネットワーク事務局長)

オチャンテ カルロス (奈良学園大学教員)

ラッタナセリーウォン センティアン (大阪大学人文学研究科助教)

【顧問】

金 菊子(大阪女学院大学特任講師)

南 一成 (元公益財団法人大阪府国際交流財団常務理事兼事務局長)

柴田 亨 (よみかき茶屋コーディネーター)

STAFF (2024年6月1日現在) 2024年度もよろしくお願いします!

山野上 隆史(事務局長) 山本 愛(事務局次長兼事業主任) 山根 絵美 (事業主任) 三木 幸美(事業主任) 大庭 みゆき (事業担当) カツラ シャハラ (事業担当) 安村 梨紗(事業担当) 安藤 綾子(総務主任) 林陽(総務担当) 三谷 あゆ子 (総務担当)

吉嶋 かおり (主任相談員) ラボルテ 雅樹(相談員) 賈晨(多言語スタッフ/中国語) 平松 マリア (多言語スタッフ/フィリピノ語・英語) 朴貞淑(多言語スタッフ/韓国・朝鮮語) バティ シュレスタ (多言語スタッフ/ネパール語) プリーチャーパンヤー シャヤーポーン(多言語スタッフ/タイ語) 中原 あや子エリアネ (多言語スタッフ/ポルトガル語・英語) 長岡 ハン (多言語スタッフ/ベトナム語)



保険のことならおまかせください!

牛命保険 損害保険 傷害保険 自動車 自転車 火災・地震 子ども 旅行 趣味 老後

株式会社ライフサポート

大阪府茨木市美沢町20番地18号1F 電話番号 072-646-5434

E-mail: lifesupport-sj@snow.ocn.ne.jp http://www.sjnk-ag.com/a/life_support/

多文化共生・持続可能な社会を目指して Aiming for a multicultural and sustainable society



日本ハラール協会

NPO Japan Halal Association

活動内容 Activity content

- ・ハラール認証 Halal certification
- ・ハラール講習 / セミナー各種 Halal related Training & Seminars
- ・日本在住ムスリムサポート Support for foreign Muslim in Japan
- ・学生支援 Support for Student

〒558-0011 大阪府大阪市住吉区苅田3-17-4 エクセルアビコ2F 2F, Excel-Abiko, 3-17-4 Karita, Sumiyoshi, Osaka 558-0011, Japan



お気軽にご相談ください

☎ 06-4703-5966 FAX 06-4703-5977

Email: info@jhalal.com URL: www.jhalal.com

KENKOKU HIGH SCHOOL IS CHANGING!

建国高中将迎来改变! 건국고등학교가 바뀝니다!

Please see the website for details (released May 2024)

详情请见网站 (2024 年 5 月左右发布) 자세한 것은 홈페이지를 봐 주세요 (2024년 5월경 공개)



Korean International School

KENKOKU HIGH SCHOOL:

Entrance Exam Event

入学考试说明会 /입시 이벤트

School Information Session

(for students who require Japanese language instruction) 学校说明会(针对日语需要接受辅导的学生)/ 학교 설명회(일본어 지도를 필요로 하는 학생)

9.28 Sat. 11.9 Sat. 12.7 Sat. 13:30-14:30

<u>KENKOKU HIGH SCHOOL</u>

〒558-0032 2-3-13,0riono,Sumiyoshi-ku,Osaka,Japan TEL. 06-6691-1231 FAX. 06-6606-4808 info@keonguk.ac.jr

- JRHanwa line [Sugimotocho station] Get off and walk 7 minutes
- NANKAI Koya Line [ABIKOMAE] Get off and walk 7 minutes
- Osaka city bus 64/65 system [1-chome Yamanouchi] Get off at the stop

https://www.keonguk.ac.jp





「心斎橋駅」から徒歩3分、御堂筋の路地裏に都心の喧騒とかけ離れた閑静な空間が広がります。 作品の発表、展示会やワークショップなどのイベントに幅広くご活用いただけます。



ギャラリー ササキ商店

〒542-0085 大阪市中央区心斎橋筋 1-6-4 佐々木ビル 3F



TEL 080-3410-0156 URL www.gallerysasaki.com



吉岡誠一行政書士事務所

帰化、短期滞在、在留資格、永住 農業用地の宅地への変更 NPO 法人設立 遺言書作成 遺産分割協議書作成 古物商申請 中央官庁陳情文書作成

〒560-0011

大阪府豊中市上野西2丁目19番7号 E-mail spk92ed9@energy.ocn.ne.jp H·P 090-8481-8485 TEL/FAX 06-6853-7433



中国料理

通常ランチタイム 11:00~14:00

営業曜日:月・火・木・金 ※祝日休み 夜営業日: 金·土 17:00~22:00

> 豊中市本町1-9-10-111 (豊中駅から徒歩2分) 定食あり



蜀味川香 本格的な 【四川料理

单 類・ワン 川 品 風 前

お持ち帰りでも、店 内でも召し上がって いただけます。





地址: 豐中市中桜塚 3丁目 15-14 営業時間: 10:00 ~ 20:00

キムチ屋&韓国料理

鳳仙花

韓国光州出身のオモニの味をあじわえるお店です。 ご予約お待ちしております。(2階席約20名可)

T 06-6332-3531

キムチ販売 8:00~19:00 (日曜日・祝日定休) 店内飲食 19:00~23:00 (木曜日・日曜日・祝日定休日)

豊中市庄内東町1-9-18(庄内駅から徒歩1分)



豊中で世界グルメツア〜ナ

アットホームな

レンタルスペース

お店を丸ごとお貸しします。

飲食店、パーティー、ミーティン グなどにお使いください。

まずはご相談ください。

(夜間および土日祝日

在住外国人が大活躍!

毎月10カ国以上の家庭料理を味わえます。 食卓での世界旅行をお楽しみください♬



日がわり・国がわり サパナランチ

平日 11:30~14:00 頃(売切れまで) お料理自慢の外国人が、母国の家庭料理を 紹介しています。



世界の味をそのきまパック!

サパナ弁当

その日のランチをお持 ち帰りいただけます。 (事前にご注文ください。



Facebook 発信中!



豊中市本町 3-3-2-101

阪急豊中駅北口から徒歩3分

くご注文・お問合せ>

カフェ・サパナ

TEL 06-6840-1014 メール tifa99@nifty.ne.jp

基本料金 1 時間 1200 円~)

カフェ・サパナは TIFA (国際交流の会とよなか)の支援を受けて、地域の外国人と日本人が協力して運営しています。